

「日本の次世代リーダー養成塾」の概要

「日本の次世代リーダー養成塾」は、一般社団法人日本経済団体連合会の中西宏明会長を塾長に日本だけでなく、世界に通用するリーダーの育成を目指した高校生対象の2週間のサマースクールです。経済界や地方自治体がスクラムを組み、2004年に開塾、今年で16回目を迎えます。これまでの卒業生は日本や海外の大学や大学院に進学・留学した後に、社会人として、外交官、国家公務員、医師、教師、起業家、金融機関や商社、製造業、流通など日本を代表する企業の一員になったり、国際機関や、自ら世界各地でNGOを立ち上げて、社会のために貢献できる人財として、活躍しています。

・第16回「日本の次世代リーダー養成塾」の概要

開催期日 令和元年7月26日（金）～8月8日（木）

開催場所 グローバルアリーナ（福岡県宗像市）

波戸岬少年自然の家（佐賀県唐津市）

※自然の家は8月1日（木）～8月4日（日）の3泊4日で宿泊

参加者 185名（うち岐阜県推薦枠11名）

内 訳	参画県推薦枠 (岐阜県、北海道、青森県、岩手県、静岡県、和歌山県、愛媛県、 福岡県、佐賀県、福岡県宗像市、沖縄県うるま市)	115名
	全国からの一般公募枠	54名
	アジア奨学生	16名 [非公募]

参加費 12万5千円

・岐阜県との関わり

岐阜県知事が「日本の次世代リーダー養成塾」の理事に就任。

岐阜県は本事業に負担金を拠出しており、推薦枠が付与される。

塾長 中西 宏明 一般社団法人日本経済団体連合会会長

塾長代理 榑原 英資 青山学院大学特別招聘教授

筆頭理事 小川 洋 福岡県知事

理事 参画県の知事(岐阜、北海道、青森、岩手、静岡、和歌山、愛媛、福岡、佐賀)
各経済界の代表等

・カリキュラム概要

① 各界を代表する講師陣による講義

○教養系（哲学、近現代経済・文明史、医学、科学、芸術など）

日本や世界を代表する講師が高校生に知的好奇心を湧かせる講義をします。

○ビジネス系（日本企業の強みと弱み、ビジネスのしくみなど）

世界を相手にビジネスの最先端で日夜活躍する講師が、日本の企業の強みや弱み、ひいては日本の国のあり方を伝えます。

○国際系（国際問題や外交、国連やNGO活動への理解）

世界に目を向け、日本人としてのアイデンティティを持ち、国際舞台で活躍できる力をつけます。

○人間学（将来の夢をどう具現化するか、リーダーとしての生き方など）

人生の先達が21世紀の日本を背負って立つ人材に必要なことは何かを語ります。

② 講義後のディスカッション

講義終了後にクラス担任の指導のもと、1クラス約20名余りによるグループディスカッションを行います。クラス担任は、日本を代表する企業の中堅社員が務めます。

③ プロジェクト型企画「アジア・ハイスクール・サミット」

日本人とアジア各国の高校生が、2週間を通して社会課題の解決に向けた議論を行い、具体案を提言する「アジア・ハイスクール・サミット」を開催します。

④ フィールドトリップ

福岡県では世界遺産である宗像大社を見学します。佐賀県では佐賀県立佐賀城本丸歴史館にて、幕末・維新期に日本で当時最先端であった佐賀藩の科学技術や、佐賀が輩出した偉人などについて学びます。また、佐賀県立名護屋城博物館にて、日本列島と朝鮮半島間の歴史を当時の貴重な資料や遺産を見学し、学びます。

・第16回岐阜県推薦枠スケジュール

4月 4日（木）～5月8日（水）	岐阜県推薦枠塾生募集
5月15日（水）	第一次選考（書類選考）
5月26日（日）	第二次選考（面接選考）、岐阜県推薦枠塾生候補者の決定
6月 3日（月）	岐阜県推薦枠塾生決定
7月 7日（日）	事前オリエンテーション
7月26日（金）～8月8日（木）	第16回日本の次世代リーダー養成塾
10月20日（日）	岐阜県推薦枠塾生報告会